

やまぐち



緑の風とほぐらの鯉のぼり

新緑の季節、まばゆい光をいっぱい浴びながら、大内幼稚園の園児41人が、こどもの日を前に鯉のぼりを作りました。子どもたちは、新聞紙で作ったかぶとをかぶり、体操服に着換えて元気一杯。淡い紫色をつけ始めた藤棚に、ひごいとまごいをつり下げ、思い思いにうろこを描き、ひれを付け、画用紙をちぎって作った目を貼って完成。

この鯉のぼりは、市内19の幼稚園や保育園で作られ、中心商店街を賑やかに飾り、買物客の目を楽しませてくれます。

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です

● 市民憲章 昭和46年9月1日制定

1. 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
1. スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
1. 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
1. きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
1. 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

市の木
イチヨウ



市の花
キク

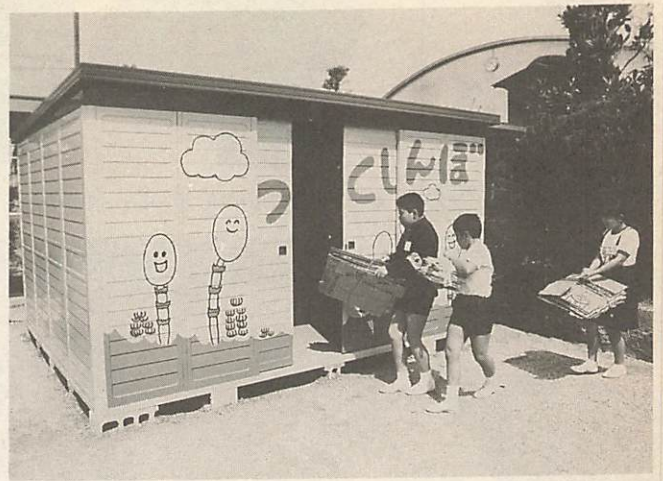


市の花木
キンモクセイ



自然環境保護は リサイクルから

小学校古紙回収事業つくし作戦を開始



児童会のなかに、リサイクル委員会を設置して、「小学校古紙回収事業つくし作戦」に取り組む大内小学校

市では、昨年から清掃事務所に減量推進室を設置し、ごみの減量化と再資源化に取り組んでいます。前年度には、「つくし推進事業」(資源回収推進事業奨励金交付制度)や「牛乳パック回収事業」を進めてきました。今年度は「つくし推進事業」をさらに発展させ、子供たちにも、自然環境保護とリサイクルに目を向けてもらうため5つの小学校をモデル校に指定し、小学生を対象に、「小学校古紙回収事業つくし作戦」をスタートします。

古紙の再利用で 省資源・省エネルギーを

「紙は文化のバロメーター」ともいわれ、新聞、包装材料、衛生用品や段ボールなど、さまざまな用途があり、私たちの暮らしになくてはならないものです。日本はいま、世界で2番目の紙生産国となっており、しかも、紙の生産量は毎年増え続けています。こうして生産される紙の原料は、自然の恵を何年も受けて育った木です。一方で、使い捨ての消費構造に慣れてしまっていることも否めません。生産、使い捨てが、貴重な森林資源を浪費し、世界的な環境破壊問題を引き起こしています。古紙1トンは、直径14センチ、高さ8センチの木20本分からパルプを作るのに相当するといわれます。また、古紙を利用す

ると、木材から紙を作るとき

の3分の1から5分の1のエネルギーで製紙することができ、省資源、省エネルギーにつながります。

年間約2万トンを処分

現在、市の清掃工場(可燃物処分場)に持ち込まれるごみの量は、平成3年度約3万2千トンを、そのうちの約62%が紙類で、しかもその大半が再生可能な紙類です。昨年度から始まった「つくし推進事業」で、延べ4百27団体の協力によって、約千2

大内小など5校につくし作戦のモデル校に

快適な生活を続けていくためには、環境を守り、地球にやさしい社会づくりを目指し、一人ひとりがリサイクルに心掛けることが大切です。市では、子供のころから、自然環境保護のため、リサイクルに目を向けてもらおうと小学校児童を対象に「小学校古紙回収事業つくし作戦」を大内・湯田・大歳・陶・興進小学校をモデル校にスタートします。

つくし作戦は、子供たちが

家庭から新聞、雑誌、ダンボールなどを持ち寄って、市が設置した古紙回収倉庫に一時保管し、一定量に達した時点で、回収業者に引き渡すもので、市では、学校にキロ当たり3円の奨励金(つくし推進事業)をだすものです。

モデル校以外の小学校には、ビニールシートを配布し、古紙回収に協力してもらいます。が、平成6年度末までには、市内の全小学校に古紙回収倉庫を設置していく予定です。

牛乳パック回収事業益金に興進小学校など3団体に手渡されました



百23トンの紙類が回収されました。また、「牛乳パックの回収事業」でも、約10トンの回収されましたが、ごみは、依然として増え続け、貴重な資源となるごみの多くが処分されています。



5月のこよみ

- 2日 胡弓の夕べ(能楽堂)
- 5日 青空天国いこいの広場(亀山公園ほか)
- 6日 春季清掃月間(市内)(6月5日)
- 10日 第21回中国ブロック盲社会人野球大会(維新百年記念公園球場)▽湯田・宮野地区運動会(湯田・宮野小)
- 15日 さわかシエーブアップ教室開講式(県体育館)
- 17日 第9回全国一斉ウォークラリー大会山口県大会(県スポーツ文化センター)
- ▽第28回白石地区大運動会(白石小)▽第30回山口県身体障害者体育大会(維新百年記念公園陸上競技場)
- 19日 史跡「朝田墳墓群公園」開園式(朝田)
- 20日 青少年劇場音楽公演(市民会館・白石小)
- 25日 C・S赤れんが開館記念式典(現地)
- 27日 市民無料法律・行政相談(白石公民館)
- 28日 第3回雪舟サミット(県教育会館)29日▽巡回芸術劇場音楽公演(鴻南中)
- 31日 水道まつり(市水道局)▽山口市子ども会育成連絡協会総会(市役所)

衛生的で健康な生活を

春季清掃月間 5月6日～6月5日

市では毎年春に、市内全域にわたって衛生的で健康な生活を送るために「春季清掃月間」を定めています。今年(1992年)は5月6日(水)から6月5日(金)までをこの月間とし、住宅周辺などの

溝さらえ、草刈りによって汚泥等の清掃です。汚泥等の清掃は、必ず別々に集めておいてください。混じっていると収集できないことがあります。

実施する内容は衛生害虫(ゴキブリ、ネズミ等)の発生、源の除去、下・排水路、小川等の溝さらえ、空き地、池沼周辺、海岸、その他の集まる場所等の清掃です。



山口市婦人問題懇話会の徳本梨子副座長が小田文雄助役に具申書を提出

山口市婦人問題懇話会(米澤文恵座長・委員24人)は、このほど、来るべき21世紀を展望し、平和な社会の実現を願った「山口女性プランII」―男(ひと)と女(ひと)が共同参画するやまぐち―をまとめ、市に意見具申しました。

「山口女性プランII」を意見具申 ―山口市婦人問題懇話会―

山口市婦人問題懇話会は、市の婦人問題について、広い範囲にわたって検討を行い、婦人に関しての施策の推進に役立てようと、昭和56年10月に設置されました。

今までの「我が家の便利帳」「第一次山口市婦人行動計画」「地域福祉をめざして」などよりよい社会づくりのための婦人の役割、活動、そして、行政のあり方などについて8回にわたり意見具申、調査、資料の作成などを行ってきた。

人間尊重を核に 平和社会の実現を

今回の「山口女性プランII」は、平成2年に委嘱(任期2



具申書作成に向けて全体会議

年)した24人の委員が意見具申したものです。教育・文化、福祉、健康の3部会に分かれて、人間尊重を核として、平和な社会の実現を願い、市の第四次総合計画に沿って、1教育による平等意識の啓発2あらゆる分野への共同参画3働きやすい環境条件の整備4母性の尊重と健康の増進5育児環境の整備6生涯の生活安定と福祉の確保7豊かな市民生活への条件整備8女性問題総合行政推進機能の整備の8項目について、方策が述べてあります。

庁舎南側2階の日当たりの良い場所であり、隣りに下水道建設課があり、両課は、いつもお互いに連絡を取りながら、仕事の進み具合を相談・検討し、1日でも早く市民の皆さんに快適な環境のもとで、健康で文化的な生活を送っていただけるように、総勢18人の職員が公共下水道の整備促進に取り組んでいます。

こころにちは市役所です

―職場訪問 下水道管理課の巻―

および利子補給、下水道貯金など皆さんが、水洗便所を作ることに関する仕事を行っています。

浄水センターでは、5人の職員により、黒川にある終末処理場や一の坂川、湯田などのポンプ場の維持管理、悪質汚水の防止、水質検査、また、工場からの廃液などを取り除く施設の設置指導や処理水の検査、水路の維持管理など主に汚れた水をきれいにし川へ戻す仕事をしています。



下水道受益者負担金説明会

山口市においても、公共下水道の整備については、市の最重点施策の一つとして、積極的に事業の推進に取り組んでいます。都市化に向けて発展を続ける山口市が、うるおいとやすらぎのある快適環境都市やまぐちとして、子供や孫たちの時代まで、健康で快適な文化生活を送られるよう、職員一同、市民のご協力を得ながら一層の努力を続けています。

山口ふるさと 伝承総合センター

ふるさとの歴史と産業を伝承し、長寿社会に対応した市民文化の向上や就業促進、コミュニティ活動の場として昨年5月に完成しました。

鉄筋コンクリート造2階建ながら屋根は瓦葺きの「たくみ館」。明治19年に建築された野村酒場の店舗と住居を改修した「まなび館」。酒だるを利用した「茶室」。「土蔵」、「イベント広場」などからなっています。

これらの施設が一体となった同センターでは、人材活用や高齢期の就業を促進する拠点としての機能を持つとともに伝統的な手・工芸等の技術ふるさとの歴史などの各種講座や実演・展示などの事業を行っています。

また、同センターでは、次の要領で観光ボランティアガイド養成講座の受講生を募集しています。

■日程 5月19日～6月16日
(火曜日・5回) 午後1時30分～3時30分

■対象者 講座終了後、日・土・祝日にボランティアガイドに参加しようとする人
■申し込み 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12番28-13333)へ

ひとつづきりは まちづくり

あなたの

生涯学習は?

5月25日開館

C・S赤れんが



絵画や音楽などの鑑賞の場として旧県立図書館書庫(旧赤レンガ)を平成2年12月から整備を進めてきました。

名称も公募し、「クリエティブ・スペース赤れんが」(略称C・S赤れんが)と決まり、5月25日開館します。

れんが棟2階建の1階部分は、ギャラリー、2階部分はミニホールとして使われ、管理棟2階建は、事務室、準備室です。

まちづくりに

生涯学習で培った個性を

いま社会は国際化、高齢化、情報化などが進み、経済成長第一の社会から、より人間らしく生きようとする成熟した社会へと移り変わり、市民の意識も文化的な生活や心の豊かさを求めるようになりました。このような社会の中でわたしたち市民は、絶えず新しい知識や技術を身に付け、能力や個性を伸ばしていく必要があります。

また、長寿社会と言われる中で、老後を張りのあるものにし、生きがいのある、より充実した人生を送るため、生涯にわたって学習し、自分自身を育てていくことが大切です。山口市は第4次総合計画にそって21世紀のまちづくりを

推進しています。その中で生涯学習は、健全で心豊かな人づくりを通して心のふれあう地域社会を作る上で非常に重要な役割もっています。そのため市では、市民が自発的に学ぶことのできる環境づくりを進めています。生涯学習は、「私が、私のために、私を開発する」という主体的な生き方そのものであり、それがひとつづきり、まちづくりへと広がっていくものです。

婦人大学講座は

10年以上の歴史

社会情勢の変動は、女性のライフサイクルにも変化を与え、様々な場所で生涯学習に

地区の世話役も

生涯学習のひとつ

浜屋 健さん



私は、職業人としての餅屋、親としてのPTA会長、地域の住民としての町内会長などを、それぞれ自分の生涯学習のひとつとして考え、取り組んでいます。

今、さかんに社会教育、生涯学習と言われているますが、市民にとって生涯学習が行政や民間の教育施設から準備してもらったものを中心となっていくような気がします。これは、中流階級意識が社会に浸透し、その中で、趣味としての生涯学習を求める人が意外と多いからではないでしょうか。趣味を生涯学習として捉え、人生を費すことも極めて大切なことですが、一人の人間が生きていく上で出会う様々なことを、ひとつひとつ前向きに取り組んでいくことこそ、本当の生涯学習だと思います。

湯田地区で「暮らしの
トレンドィ講座」を企画

村上 生子さん



今年度から湯田地区の婦人学級講座の企画を任されています。どのような講座を開こうかと考えた時、やはり、できるだけ多くの人が参加して、楽しんでもらえるような講座にしなければいけないと考えました。これまでの参加者に、人間的にファッショナブルな人が多かったので、講座名も「暮らしのトレンドィ講座」に。第1回は、自分がどうしても企画したかった「フォルクローレコンサート」を5月13日に開きます。ケーナというペルーの縦笛による、名曲「コンドルは飛んで行く」などを聞きます。また、7月には山口女子大学の国際交流員サンドリーヌ・ガバラさんを迎え、クレープを食べながらフランスのお話を聞くことになっています。

やまぐちL.L.カレッジ

テーマ	内容	場所
婦人教育 ミセスセミナー	美しく生きるために(講義) シェイプアップ ビンボン(実習)他	仁保公民館
楽ラク参加 YOU・友・ レッスン学級	ビデオカメラに親しむ(講義実習) エイズの基礎知識(講義)他	小鯖公民館
おうち 欲張りクラス	西の京やまぐちと大内(講義) Uターン就職の今(講義)他	大内公民館
いきいき ライフ講座	節税のテクニック(講義) 快適ツボ健康法(講義実習)他	宮野公民館
一の坂川 ふれあい教室	大殿とゲンジホテル(講義) ホテルの住みよい 環境づくり(講義実習)他	大殿公民館
児童文学講座	手づくり絵本(実習) マンガと子供の生活(講義)他	白石公民館
すてきな 貴女になる講座	生活のデザイン(実習) ミニ ファッションショー(実技)他	湯田公民館
ふれあい 文化セミナー	野外活動実習(キャンプ) ふれあい料理教室(実習)他	吉敷公民館
親子の ふれあい学習塾	親子のふれあいについて(講義) 親子で行う竹馬づくり(実習)他	平川公民館
ふるさと体験 大歳 見ちゃろう、 聞いちゃろう、 しちゃろう!	樺野川の野鳥(観測) 大歳史跡めぐり(講義実習)他	大歳公民館
現代人必修講座	快適なドライブのために 車の点検・整備(講義) ワープロ入門(実習)他	陶公民館
親子の ふれあい教室	星空教室(講義実習) 布を使った おもちゃづくり(実習)他	鑄銭司公民館
ふれあい 再発見教室	車社会の交通事情(講義) あるけるあけ大会(見学実技)他	名田島公民館
できるかな? チャレンジ教室	ゲームをつくらう(実習) 昔話を絵にしよう(実習)他	二島公民館
嘉川 ふれあい教室	嘉川の歩みと現状(講義) 防火と消火器操作(講義実習)他	嘉川公民館
高齢者のための フルムーン セミナー	からだの変化と病気の知識(講義) 地域のためにできること (講義実習)他	佐山公民館

※ 内容は一部変更する場合があります
※ 日時など詳しくは、各公民館へ



各地区が力を競い合う市民体育大会

取り組みむ女性が多くなっています。市では、昭和57年に婦人大学講座を開講。4月16日に第6期生の開講式がありました。この講座では、受講生の皆さんが婦人問題をはじめとする地域の生活課題などについて、自主的なテーマを決めて、研究活動に取り組んでいます。卒業された皆さんは2年間の学習で得た知識を、地域社会での活動や家庭生活の中で生かしています。

公民館は地域
づくりの拠点

公民館は、市内16地区にそれぞれ設けられ、生涯の各時期に応じた学習、スポーツ、文化、レクリエーション、ボランティア活動などの拠点として、その場を提供しています。ここでは、地域の人達が自治会、老人クラブ、婦人会

さとづくりの原点



昭和22年5月3日、平川地区の青年団が中心となり、県下で初めての独立した公民館を建てました。当時、公民館が市内でも次々と設置されていきましたが、ほとんどが小・中学校の間借りでした。そのような中で平川地区青年団は、団有林の立木を売却し、その収益を活用し、力を合わせて公民館を建設しました。

として、さらには、こどもからお年寄りまであらゆる年代の人たちが集まり、ともにふれあいながらふるさとづくりを考える場でもあります。

さとづくりは
文化づくり

平成元年に各地区で「さとづくりまちづくり推進協議会」が、公民館を中心に発足。平成2年7月から地区の皆さんが、いろいろなアイデアを出し合い、地域づくりを实践する「さとづくりまちづくり推進事業」を行っています。これまでも平川地区でブラスパンドを育成する事業、大歳地区では、現在の大歳を映像で記録し、永く後世に残すビデオライブラリーなど、個性豊かな事業に取り組んでいます。生涯学習を通して得た皆さんの知識を、一層まちづくりに生かしていきたいものです。



△主婦ら健康づくりに挑戦

4月17日、レディースストリム教室が、山口南総合センターで始まりました。初日は、主婦ら約30人が参加、体力測定、垂直跳びやジグザグドリブルに汗を流しました。これから8月まで、バドミントンなどに挑戦します。



＜みんなの力で きれいな川に
清らかに流れる仁保川を、いつまでも美しいままでとの願いを込めて、仁保小と仁保幼稚園の子どもたちが、4月18日に稚アユ5千匹を放流しました。＞



＜山口駅前に時計塔
4月15日、JR山口駅前に時計塔が完成、関係者が参加して除幕式が行われました。市観光協会が創立40年を記念して作製したもので、高さ4・5m、太陽電池を使った省エネ設計になっています。＞



▷朝日山をつつじの山に
4月11日、週休2日の土曜日を利用した二島小・中学校の生徒と、地元の老人クラブ、婦人会の人たちが、朝日山にヒラドツツジ50本を植えました。



＜みんなで楽しくスポーツを
高齢者や障害者の健康のため、4月21日、維新公園で「健康増進福祉体育大会」が開かれ、千2百人の人がここちよい汗をかきました。＞



山口南総合センター受講者募集 「エアロビクス教室」

- 日時 5月12日～7月28日、午後7時～8時15分
- 対象 一般男女で運動ができる方(現在通院中の方は主治医にご相談ください。)
- 教室回数 12回
- 講師 加藤舞踊学院エアロビクスインストラクター
- 募集人員 百人(先着順)
- 受講料 500円(実費として)運動のできる服装、体育館用シューズ、タオル等をご持参ください。
- 申し込み 5月10日までに、山口南総合センター(名田島1218-1 ☎32-8333 ☎小郡2-8333)へ

春の行政相談週間

- 5月20日(水)、午前10時～午後4時、杉山義正さん、寿泉荘
- 5月27日(水)、午後1時～4時、鈴木スミ子さん、市福祉センター
- ※行政相談は常時、「行政苦情110番」(☎32-11100)または山口行政監察事務所で受け付けています。

不正大麻・けし撲滅運動

5月1日～6月30日までの2か月間「不正大麻・けし撲滅運動」が全国で一斉に展開されます。

麻薬でよく乱用され、社会問題となるのが、けしからとれるアヘンやモルヒネで、昨年度に山口県下34か所で、6千3百86本のけしが発見されました。

麻薬成分を含んでいるけしや大麻は勝手に植えることができません。

植えて悪いけし、大麻を発見したときや見分け方が分からないときは、山口環境保健所、または警察署へご連絡ください。

健康体操教室の受講生募集

- 日時 6月3日～17日までの、毎週水曜日、午後1時～2時、6月22日(月)、午前10時～11時30分、7月1日(水)、午後1時30分～3時
- 場所 市保健センター
- 対象 40歳以上の市民で、身体づくりのために体操を取り入れてみようと思われる方(基本健康診査を受診されるようお願いいたします)
- 内容 健康体操、ミニ健康講話
- 募集人員 30人(申込順)
- 参加料 1,500円(傷害保険料込)
- 持参品 運動のできる服装、タオル、基本健康診査の結果
- 申し込み 5月16日(土)までに、市保健センター(☎21-2666)へ

子育てサークル会員募集

- 日時 6月～12月(8月休み)までの、毎月第1木曜日、午後1時30分～3時30分
- 場所 市保健センター
- 内容 会員の希望により、育児に関する話、レクリエーションなど
- 対象 乳児(1歳未満)の母親
- 料金・募集人員 無料・20組
- 申し込み 5月11日～20日までに電話で、市保健センター(☎21-2666)へ

催し物とお知らせ

税務署からのお知らせ

5月から、原則として、国の行政機関は毎週土曜日が休みになります。税務署も、この方針に従い、休ませていただきます。ご協力をお願いします。

- 申告書等の提出は、郵送、時間外文書收受ポストのご利用で。
- 税金のご相談は、タックスアンサー(年中無休、午前6時～午前0時 ☎23-8866)へ

資料展示「ふるさとづくり」

近年、全国各地で、地域の特性や資源を生かしながら、創意と工夫をこらした魅力ある地域づくりが進められています。本県におきましても、「世界に広がる活力と潤いに満ちた山口の創造」を基本目標に掲げています。今回は、うるおいとやすらぎのあるふるさとづくりをめざして、関係資料を紹介します。

- 期間 5月1日～30日
- 場所 県立山口図書館 2階

募集コーナー

母と子のあそびの会 ノントクラブ

- 日時 6月～平成5年3月までの毎週木・金曜日午前10時30分～11時30分
- 場所 市児童館(☎22-7121)
- 対象 昭和63年4月～平成元年3月生まれの子とその母親(必ず母子で参加できる方)
- 定員 30組
- 会費 2,000円(入会金として)
- 内容 わらべうた(手あそび)、絵画製作、戸外運動あそびほか。
- 申し込み 5月6日～8日までに、市児童館備え付けの用紙で同館へ。印鑑持参。定員超過の場合は抽選。

緑化教室(松の剪定)

- 日時 5月23日(土)午後1時～4時
- 場所 維新百年記念公園内
- 内容 剪定の実習ほか
- 募集人員 50人
- 参加料 無料
- 筆記用具を持参され、剪定作業のできる服装でおこしください。
- 申し込み 5月11日(月)までに、電話で(財)県公園協会(☎22-2754)へ

児童文化センターの 絵画教室

- 期間 6月～平成5年3月(毎月2回・8月は休講)
- 時間 1年A教室、第1・第2木曜日、午後3時30分～5時、1年B教室、第1・第2金曜日、午後3時30分～5時、2年教室、第1・第2水曜日、午後3時30分～5時、3・4年教室、第1・第2土曜日、午後2時30分～4時
- 場所 市児童文化センター
- 対象 小学1年生～4年生
- 1年教室A、B、2年教室、3・4年教室、各30人募集
- 申し込み 5月8日～15日(月曜日を除く)までに、市児童文化センター備え付けの申込書で、直接同館(☎22-4285)へ(材料費2,000円)

山口ふれあい館の 陶芸創作会員

- 日時 6月2日～11月11日までの、(A班)毎月第1火・水曜日、午後1時～4時、(B班)毎月第1木・金曜日、午後1時～4時
- 募集人員 初心者40人(先着順)
- 受講料 無料(材料費などは実費)
- 申し込み 5月2日～15日の間に、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望の班(AまたはB)を記入して、山口ふれあい館(宮野上1222 ☎23-3351)へ

女声合唱“花泉会”会員

- 練習日時 毎週水曜日、午前10時～正午
- 練習場所 県婦人教育文化会館
- 会費 月額2,000円
- 指揮者 田中敏夫・山口芸術短期大学助教授
- 伴奏者 田中利恵・山口芸術短期大学研究生
- 申し込み 高津知佐さん(白石二丁目8-12 ☎22-6394)へ

編集後記

▽公民館や民間のカルチャーセンターなどの各種学級・講座、大学・高校の学校開放さらにお稽古事、同好会はたまたま通信教育等々……学習の機会を探せばいくらでも有ります。週休2日制が定着しつつある今日、自

分なりの生涯学習をみつけれたい。充実した生活を送りたいものです。▽市ではあの手、この手のゴミ減量作戦を展開していますが、それでもゴミは増え続けています。ゴミを減らす基本は、ひとりひとりがゴミをつくらないことです。

日時 6月12日～平成5年3月26日までの、毎月第2・4金曜日午後7時～9時

場所 山口ふるさと伝承

大内塗教室受講生募集

総合センター1
定員15人、受講料6千円
申し込み 山口ふるさと伝承総合センター(☎28-333)へ

平成4年度 春季農作業標準賃金

作業種別	単位	標準賃金	備考		
耕(荒起しから代かきまで)	10アール	22,000円	・は場1枚の面積30アール以上 500円引き 各作業単独 荒起し 210円引き 9,300円 くれ返し 120円引き くれ返し 代かき 170円引き 5,200円 5～10アール未満 500円増し 代かき 5アール未満 1,500円増し 7,500円 各作業単独の場合 500円増し ・湿田、半湿田の場合は、基本料金の1割増し以上で双方で協議のこと		
		田植え(手植え)		日当 7,300円	実働 8時間
		田植え(機械植え)		10,500円	は場1枚の面積が5アール以下の場合700円増し
病虫害防除	10アール	1,900円 2,800円	ナイヤガラ防除 多頭噴口防除		
耕うん作業(畑・転作水田)	10アール	12,300円 14,500円	荒起しから畦立てまで		
賃金	男女	日当 7,800円	農繁期における米、麦作業賃金に限る 実働 8時間		
		6,800円			
育苗	1箱	530円	標準10アール当たり20箱使用		
麦(コンバイン)	刈10アール	16,000円	栽培様式によりは場条件による基本料金の1割増し以上で別途協議		
		19,000円			

1 上記賃金は、標準賃金であるため、各地区における土地条件、労働時間等の事情により、適宜補正してください。
2 上記賃金は、食糧費等の経費は一切含まれていません。

健康コーナー

日本脳炎予防接種

- 対象 3歳から6歳までの人
- 注射方法 <初めての人>1~2週間あけて2回注射<追加の人>初回注射、翌年1回注射
- 注射できない人 有熱患者、心臓・血管系・腎臓に疾患のある人、アレルギー体質の人、過去1年間にけいれんを起こした人
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

実施場所	1回目	2回目	受付時間
小 鯖 公 民 館	5月8日(金)	5月22日(金)	13:30~14:15
嘉 川 公 民 館	5月12日(火)	5月19日(火)	13:30~14:30
名 田 島 公 民 館	5月12日(火)	5月25日(月)	13:30~14:00
陶 公 民 館	5月12日(火)	5月26日(火)	13:30~14:00
平 川 出 張 所	5月13日(水)	5月20日(水)	13:30~14:30
仁保生活改善センター	5月13日(水)	5月20日(水)	13:30~14:00
二 島 公 民 館	5月13日(水)	5月20日(水)	13:30~14:00
宮 野 公 民 館	5月13日(水)	5月22日(金)	13:00~14:20
大 歳 公 民 館	5月14日(木)	5月21日(木)	13:00~15:00
吉 敷 公 民 館	5月14日(木)	5月28日(木)	13:00~14:00
市保健センター	5月19日(火)	5月26日(火)	13:30~14:30
湯 田 公 民 館	5月20日(水)	5月27日(水)	13:30~14:30
佐 山 公 民 館	5月21日(木)	6月4日(木)	13:00~13:30
市保健センター	5月22日(金)	6月2日(火)	13:30~14:30
錦 銭 司 幼 稚 園	5月22日(金)	6月2日(火)	13:00~13:30
市保健センター	6月4日(木)		13:30~14:30

大内地区は5月19・26日に保健センターで接種を

基本健康診査(内科一般健診)

- 対象 40歳以上の市民で職場等で健診を受けられない人
- 場所 山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町の各病・医院(日赤・済生会は除く)
- 期間 5月7日~29日(月曜・土曜日は除く)
- 時間 各病・医院の診療時間内
- 料金 600円(70歳以上・生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- 検診内容 問診、身体計測、血圧、検尿、診察、コレステロールほか
- ※採血をしますので、食事をとらないこと。国保の人間ドックを受ける人は除きます。受診票を郵送しますのでご持参ください。訪問診査をご希望の人は、市保健センター(☎21-2666)へ

胃がん集団検診

- 対象 40歳以上の市民(妊婦・胃の手術をしている人は除く)
- 期日 5月20日(水)・21日(木)
- 場所 市役所衛生課横
- 料金 700円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ
- ※当日、朝食・たばこ・水・薬など一切口にしないこと。申し込み多数の時は、締切場合があります。

乳がん検診(医療機関)

- 期間 5月7日~29日
- 対象 30歳以上の市民
- 料金 400円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- ※受診票を郵送しますので必ずご持参ください。受診票のない人は、市保健センター(☎21-2666)へ

医療機関名	検 診 日	受付時間
丘 病 院	毎週 月~金曜日	診療時間内
	土曜日	午前中
熊谷産婦人科	月~土曜日	診療時間内
鴻 城 病 院	月~金曜日	診療時間内
	木・土曜日	午前中
齊藤外科眼科	月~土曜日	診療時間内
佐々木外科病院	月~土曜日	午前中
柴 田 病 院	月~金曜日	診療時間内
	土曜日	午前中
田 村 外 科	月~土曜日	診療時間内
林 外 科	月~土曜日	診療時間内
	木曜日	休 診
山 口 病 院	月~土曜日	診療時間内
吉 永 外 科	月~土曜日 (火・金曜日を除く)	午前中
相 川 医 院	毎週 月~金曜日	診療時間内
	木曜日	午前中
阿知須共立病院	月~金曜日	診療時間内
	土曜日	午前中
阿知須同仁病院	月~土曜日	診療時間内
小郡第一総合病院	月~土曜日	午前中
小 林 外 科	月~土曜日	診療時間内
林 病 院	月~土曜日	診療時間内
	木曜日	午前中
三 隅 外 科	月~土曜日	診療時間内
村 田 外 科	月~土曜日	診療時間内

子宮がん検診(産婦人科)

- 期間 5月7日~29日
- 対象・料金 30歳以上の市民・600円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- ※検診日、受付時間を厳守してください。受診の際、必ず受診票をご持参ください。受診票のない人は市保健センター(☎21-2666)へ
- 問診等の結果、医師が必要と認める方に対しては、子宮体部がんの検診を受けることができます。料金1,700円(頸頭がんを含む)

医療機関名	検 診 日	受付時間
上 田 産 婦 人 科	毎週 月~金曜日	15:30~17:00
	木 曜 日	休 診
大 橋 産 婦 人 科	毎週 月~土曜日	午 前 中
熊 谷 産 婦 人 科	月~土曜日	診療時間内
済生会山口総合病院	月~木曜日 (前もって予約をしてください)	13:00~14:30
(綜)山口赤十字病院	毎週月・水・金曜日	診療時間内
小郡第一総合病院	火~金曜日	9:00~11:00
米 光 産 婦 人 科	月~土曜日	診療時間内
	木 曜 日	休 診
田 村 産 婦 人 科	月~金曜日	診療時間内
	木 曜 日	午 前 中

1歳6か月児健康診査

- 期日 5月28日(木)
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 市保健センター(糸米2丁目)
- 対象 平成2年11月生まれの幼児
- 診査内容 医師による内科、歯科の健診、検尿、身体測定、保健指導
- 料金 無料(母子健康手帳をご持参ください)
- ※当日、検尿がありますので取りにくい方は、取って来ててください。

3歳児健康診査

- 期日・対象地区 5月20日(水) 湯田、吉敷、平川、大歳 5月27日(水) 大殿、白石、仁保、小鯖 大内、宮野
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 平成元年5月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と送付済の健診票をご持参ください)
- ※当日、検尿がありますので取りにくい方は、取って来ててください。

5月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内 科 系			
	診療科	電話番号	診療科	電話番号	診療科	電話番号	診療科	電話番号	診療科	電話番号
3	齊藤外科眼科	山口24-3550	城島小児科	山口22-3235	共立病院	宇部65-2200	岡 医 院	小郡3-4477	同 仁 病 院	宇部65-2130
4	鴻 城 病 院	山口22-0166	田原小児科	山口22-3207	林 病 院	小郡2-0411	池 田 医 院	小郡2-1002	共 立 病 院	宇部65-2200
5	坂本整形外科	受口25-5566	縄田医院	山口22-0149	嘉 村 外 科	小郡2-2513	林 病 院	小郡2-0411	同 仁 病 院	宇部65-2130
10	山 口 病 院	山口22-1191	牧野医院	山口22-0885	相 川 医 院	山口86-2177	田 中 内 科	小郡2-2325	田 村 内 科	山口89-4749
17	池畑整形外科	山口25-7766	美澄内科	山口22-2285	村 田 外 科	小郡2-7100	河 端 内 科	小郡2-3820	小 野 医 院	秋穂 2353
24	丘 病 院	山口25-1100	本永内科	山口25-7001	同 仁 病 院	宇部65-2130	岡 村 医 院	小郡3-2053	共 立 病 院	宇部65-2200
31	淵上整形外科	山口22-6644	山 県 医 院	山口22-0206	小川整形外科	小郡2-2887	柳 沢 医 院	小郡3-3121	同 仁 病 院	宇部65-2130

診療時間：午前8時30分~午後5時30分

診療時間：午前9時~午後6時

■ 休日夜間急病診療所(外科・内科・小児科) 土曜・日曜・祝日の午後7時~11時 ■ 休日在宅当番医テレホンサービス☎23-5000 (糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <歯科> 日曜・祝日の午前9時~午後3時

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時~22時	5月2日		5月9日		5月16日		5月23日		5月30日	
	診療科	電話番号	診療科	電話番号	診療科	電話番号	診療科	電話番号	診療科	電話番号
内科系	岡村医院	小郡3-2053	徳田医院	山口89-2512	河端内科	小郡2-3820	共立病院	宇部65-2200	上郷医院	小郡2-0916
外科系	同仁病院	宇部65-2130	相川医院	山口86-2177	共立病院	宇部65-2200	同仁病院	宇部65-2130	三隅外科	小郡2-1003

平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ